

埼大・留学生相談室 Newsletter



Vol.01
2017年1月号

留学生のための就職セミナー 開催！

1月28日(土)、『グローバル人材育成センター埼玉(GGS)』主催による、県内の留学生のための就職セミナーが開催された。会場となった、図書館3階の国際交流コモンズには、タイ、スペイン、オランダ、ポーランド、中国などから、三十数名の留学生が集った。

講師の田口氏(NAP所属)は、留学生が日本で就活を始める際の具体策をピンポイントで解説。日本特有の就活文化理解の促進を目指した講義内容となった。



留学生であることの強みと弱み

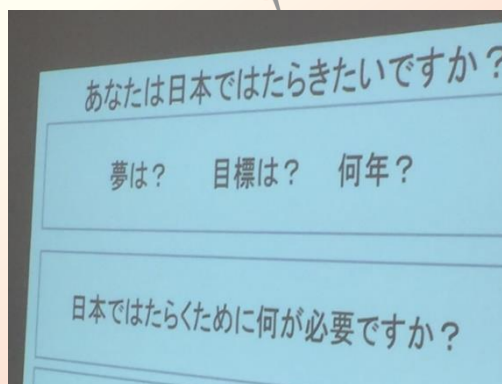


講師:田口芳弘氏
「留学生就職支援ネット
NAP」の中心的メンバーで、
前GGS副センター長

田口氏は、「日本語能力ですね。特に非漢字圏からやってきた留学生は苦勞します。また、より多くの留学生を迎えるために英語で授業を行う大学が増えていますが、就職となると、『日本語ができなくても英語ができればOK』という日本の企業はごく一部のみです。」と日本語習得の必要性について強調した。

さらに、日本特有の就活文化について「早すぎるスタートのせいで、留学生は十分に自分を企業にアピールすることができないのです。また、留学生が知名度の高い大企業しか知らないことも問題です。そういう企業ばかりに挑戦し書類選考で落ちるということを繰り返していると、自信もなくなります。」と就職活動における日本文化理解を促した。

実は、埼玉県には、優良なものづくり企業が多い。今回のゲストとして紹介された(株)H-ONEも、自動車骨格部品メーカーで、海外13拠点を展開するグローバル企業である。



戸田市に本社を構える(株)H-ONEの人事課の方々